CLIPPEDIMAGE= JP405245031A

PAT-NO: JP405245031A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 05245031 A

TITLE: COASTER WITH LIGHT EMITTING FUNCTION

PUBN-DATE: September 24, 1993

INVENTOR-INFORMATION: NAME AIHARA, YUICHI KAGAWA, HIROSHI KATO, SHIRO OKISE, HIDETO

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

YUASA CORP

N/A

APPL-NO: JP04082861

APPL-DATE: March 3, 1992

INT-CL (IPC): A47G023/03

ABSTRACT:

PURPOSE: To improve the quality of designing by incorporating a thin battery and a light emitting element into a coaster, providing a leaf-shaped switch on the upper or lower surface of the coaster, and causing the element to emit light by a load mounted on the coaster.

CONSTITUTION: A thin battery 1, a light emitting diode 2, and an electronic circuit are embedded in the material 4 of a coaster. A leaf-shaped switch 3 is attached to the upper or lower surface (figure shows lower surface) of the material 4. If a load, e.g. a cup, is applied onto the coaster, the switch 3 is closed by the load to effect light emission. As a result, the quality of designing is improved and a product having high value added can be obtained.

COPYRIGHT: (C)1993,JPO&Japio

(19)日本国特計庁 (JP) (12) 公開特許公報 (A) (11)特許出願公開番号

特開平5-245031

(43)公開日 平成5年(1993)9月24日

(51)Int.Cl.⁵

識別記号

庁内整理番号

FΙ

技術表示箇所

A 4 7 G 23/03

7137-3K

審査請求 未請求 請求項の数6(全 3 頁)

(21)出願番号

特願平4-82861

(22)出願日

平成4年(1992)3月3日

(71)出願人 000006688

株式会社ユアサコーポレーション

大阪府高槻市城西町6番6号

(72)発明者 相原 雄一

大阪府高槻市城西町6番6号 湯浅電池株

式会社内

(72)発明者 香川 博

大阪府高槻市城西町6番6号 湯浅電池株

式会社内

(72)発明者 加藤 史朗

大阪府高槻市城西町6番6号 湯浅電池株

式会社内

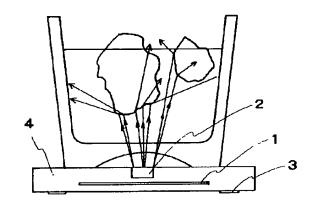
最終頁に続く

(54)【発明の名称】 発光機能を有するコースター

(57)【要約】

【目的】 発光機能を持たせることにより機能的かつ、 良好な雰囲気をかもしだす等、付加価値の高いコースタ 一を提供することを目的とするものである。

【構成】 薄形電池及び発光素子とその発光機能発現に 必要な電子回路を内蔵し、かつ上面又は下面に箔状スイ ッチを設けたコースターとすることにより上記目的を達 成できる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 薄形電池及び発光素子とその発光機能発 現に必要な電子回路を内蔵し、かつ上面又は下面に箔状 スイッチを設けたことを特徴とする発光機能を有するコ ースター。

【請求項2】 前記発光素子が、発光ダイオード又はエ レクトロルミネッセンス素子であり、発光ダイオード又 はエレクトロルミネッセンス素子を1つ以上用いた請求 項1記載の発光機能を有するコースター。

た請求項1記載の発光機能を有するコースター。

【請求項4】 前記コースターに凹部を設け、該凹部内 側面に発光素子を配置した請求項1記載の発光機能を有 するコースター。

【請求項5】 前記発光素子が、屈折もしくは透過媒 体、あるいは屈折及び透過媒体を通して発光機能が発現 する請求項1、2、3、4又は5記載の発光機能を有す るコースター。

【請求項6】 前記発光素子を透明な合成樹脂あるいは ガラス製の板と接する面に配置した請求項1記載の発光 20 機能を有するコースター。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、発光機能を有するコー スターに関するものである。

[0002]

【従来の技術】従来からコースターはグラスの下に敷 き、グラスの外壁に付着した水滴が流れ落ちるのを受け て吸収などの形でテーブル等を水滴から防ぐ効果を有す るものである。しかしながら、デザインに関しては、前 30 記効果を有するためには、材料、形状などに制限がされ るため、これまで発展的なものは開発されていないのが 現状である。また、コースターとしての機能が限定され ているために、付加価値の高いものについても限定さ れ、特に工業的な面においては、高付加価値で大量生産 にいたるコースターはほとんど存在しないのが現状であ る。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】本発明は、上記従来技 術の問題点に鑑みなされたものであり、発光機能を持た せることにより機能的かつ、良好な雰囲気をかもしだす 等、付加価値の高いコースターを提供するものである。 [0004]

【課題を解決するための手段】本発明は、グラス等の下 に敷くコースターにおいて、薄形電池及び発光素子とそ の発光機能発現に必要な電子回路を内蔵し、コースター 上に置く物体の重量でスイッチを入れるとコースター表 面に設置された発光素子が発光してコースター上の例え ば、氷を含むグラス等の底面から光を照らしあてる機能 を有するコースターである。

[0005]

【作用】本発明におけるコースターは、発光機能を有す る。すなわち、グラスをコースター上に設置することに より、その重力でスイッチが入り、グラスの下にある発 光素子が発光し、グラス中の飲料物、特に氷に光があた って光が乱反射し、グラス内が照らし出される。特に薄 暗い場所においては、その効果は絶大であり、通常のコ ースターと比較した場合、機能的デザイン性を兼ね合わ した付加価値の高いコースターといえる。しかも、電池 【請求項3】 前記発光素子に光ファイバーを接続させ 10 が薄形であることから、コースター本来のデザイン性に ついても損なわれることなく、発光機能を発現できる。 薄形電池については、パワー密度の大きいLi薄形電池 が好ましいが、安全面を考えるとその中でも特に、固体 電解質を用いたLi薄形電池が好ましい。

2

[0006]

【実施例】以下、本発明の詳細について、実施例により 説明するが、本発明はこれに限定されるものではない。 【0007】図1は、本発明である発光機能を有するコ ースターの断面図である。 図1 に示したように発光素子 として、赤色を発する発光ダイオード2を用い、電池に は厚さ0.1mmである薄形電池1を用いたものであ る。また、図1におけるスイッチ3は、荷重圧によって 開閉する箔状のものである。実施例におけるコースター 母材4の厚さは、約3mmであった。図1は、本発明コ ースターの最も簡単な実施例を示したものであるが、特 にこれに限定されるものではない。図2に示すような、 光源に光ファイバー8を接続させて発光機能をもたせた コースターや、図3に示すコースターの凹部に反射板5 を設け、コースター設置物の側面から光があたるような タイプのものや、図4に示した発光ダイオードの代わり にエレクトロルミネッセンス素子6を用いたコースタ ー、又は図5に示すようなコースター表面にガラス等の 透明な板7を配置し、その板に直接光源から入光するこ とによって発光せしめるものでもよい。あるいは、図6 に示すようなコースターに凹凸部を設け、その凹凸部に 発光素子を内蔵することでコースター上に置くグラス等 の側面もしくは斜めから光を当てるような構造のもので もよい。さらに、発色光の異なる発光素子を複数個、配 置場所をかえ配置してもよく、それらを点滅させること でもよい。

【0008】また薄形電池についても、正方形又は長方 形の薄形電池に限らず、円形又は楕円形あるいはドーナ ッツ状のリングタイプの形状をしたものでもよい。また 電池の配置も一つにかぎらず、薄さがO. 1 mmという 利点を活かして積層してもよく、あるいは図2に示した ように異なる場所に2つ以上の薄形電池を配置してもよ 41

[0009]

40

【発明の効果】上述の如く、本発明コースターは、発光 50 機能を有する。すなわち、コースター上に設置したグラ 3

スの下にある発光素子が発光し、グラス中の飲料物、特に氷に光があたって光が乱反射し、グラス内が照らし出される。特に暗い場所においては、その効果は絶大であって、機能的デザイン性を兼ね合わした付加価値の高いコースターである。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の発光機能を有するコースターの断面図 である。

【図2】本発明の他の実施例のコースターの断面図であ る。

【図3】本発明の他の実施例のコースターの断面図である。

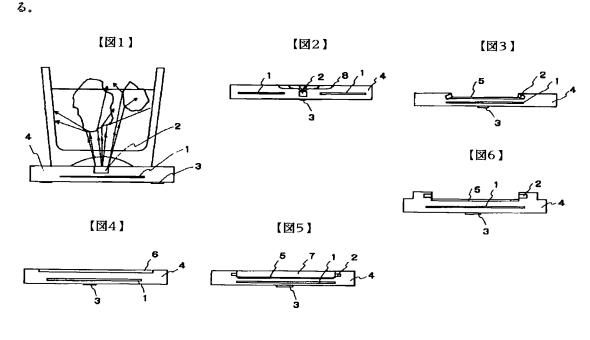
【図4】本発明の他の実施例のコースターの断面図であ

【図5】本発明の他の実施例のコースターの断面図である。

【図6】本発明の他の実施例のコースターの断面図である。

【符号の説明】

- 1 薄形電池
- 2 発光ダイオード
- 3 箔状スイッチ
- 4 コースター母材
- 10 5 反射板
 - 6 エレクトロルミネッセンス素子
 - 7 透明樹脂板
 - 8 光ファイバー



フロントページの続き

(72)発明者 沖瀬 秀人

大阪府高槻市城西町6番6号 湯浅電池株式会社内